

豊かで 住みよい 町づくり

上勝

Vol.

66

議会だより

2017. 8. 1 発行

2P 定例会 補正

4P 主な質疑・討論

6P 一般質問

7名が町政について質問

13P 総務常任委員研修報告

14P まちのようす

議案番号	件名	質疑	討論	結果	岡本明	星場真人	岩本文昭	渡部厚子	鹿島國男	片山文昭	明本恵一	松下和照
議案第27号	専決処分の承認を求めることについて（専決第1号平成28年度上勝町一般会計補正予算（補正第5号）について）	有	無	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第28号	専決処分の承認を求めることについて（専決第2号上勝町税条例の一部を改正する条例について）	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第29号	専決処分の承認を求めることについて（専決第3号上勝町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について）	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第30号	専決処分の承認を求めることについて（専決第4号過疎地域の指定に伴う町税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例について）	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第31号	上勝町職員退職手当基金条例の制定について	無	無	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第32号	いそどりの里整備基金条例の制定について	有	有	〃	○	○	○	○	○	○	×	-
議案第33号	上勝町簡易水道改修等基金条例の制定について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第34号	平成29年度上勝町一般会計補正予算（補正第1号）について	有	有	〃	○	○	○	×	○	○	×	-
議案第35号	平成29年度上勝町介護保険特別会計補正予算（補正第1号）について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	平成29年度上勝町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（補正第1号）について	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	上勝町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めることについて	無	無	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第38号	上勝町農業委員会の委員のうち、4分の1以上を認定農業者等又はこれらに準ずる者とする事の同意について	有	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第39号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第40号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第41号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第42号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第44号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第45号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第46号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第47号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第48号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第49号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第51号	上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて	無	無	〃	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第52号	平成28年度上勝町一般会計繰越明許費繰越計算書について	有		報告								
議案第53号	平成28年度上勝町介護保険特別会計繰越明許費繰越計算書について	無		〃								
議案第54号	株式会社かみかついきゅうの経営状況について	無		〃								
議案第55号	株式会社上勝バイオの経営状況について	有		〃								
議案第56号	株式会社ウインズの経営状況について	無		〃								
議案第57号	株式会社もくさんの経営状況について	無		〃								
議案第58号	株式会社いそどりの経営状況について	無		〃								
議案第59号	上勝町土地開発公社の経営状況について	無		〃								
請願第1号	国民健康保険都道府県単位化に係る意見書採択についての請願について	無	無	不採択	×	×	×	○	×	×	○	-
	徳島県後期高齢者医療広域連合議員の選挙について			選挙								
	委員会の閉会中の継続調査について			承認								

第2回定例会

開 会 期
平 成 10
29 年 日
6 月 6
22 日 13
日 日

専決第1号 平成28年度 一般会計補正予算 (補正第5号)

減額 43,858千円 総額 3,046,701千円

主な内訳

- 道路新設改良費 Δ 18,458千円
- 公債費利子 Δ 11,506千円
- 土木総務費 Δ 5,100千円
- 森林整備加速化・林業飛躍事業費 (森林境界測量業務) Δ 4,309千円

平成29年度 一般会計補正予算 (補正第1号)

追加 354,385千円 総額 2,991,385千円

主な内訳

- 地方創生推進事業費 いろいろ山を活用した産業振興事業 18,701千円
いろいろ山連絡橋整備 123,500千円
- 非常備消防費 福原分団落合詰所新築工事 54,499千円
- ごみステーション整備費 ごみステーション新築工事 48,500千円
- 道路維持費 アスファルト舗装・落石防止柵工事 21,573千円
槻地線・小松線
- 道路新設改良費 町道新設改良工事 15,481千円
町道福川福原線・町道藤川傍示線・町道神明葛又線

平成29年度 介護保険特別会計補正予算 (補正第1号)

総額 386,702千円 追加 24,702千円

平成29年度 後期高齢者医療事業特別会計補正予算 (補正第1号)

総額 45,255千円 追加 1,255千円

主な質疑・討論

専決処分の承認を求めることについて（専決第1号平成28年度上勝町一般会計補正予算）

問 明本議員
公債費を補正した理由は。

答 横山総務課長
町債の償還金・一時借入金の利子の確定により減額となった。

問 明本議員
農林水産事業債が減少している理由は。

答 吉積産業課長
森林組合共販所移転事業の事業確定による減額となった。

問 渡部議員
農林水産業費（月ヶ谷温泉の設計料・修繕料）の繰越し理由は。

答 吉積産業課長
設計業務にミスがあり繰越

し、修繕料については修繕がなかったため減額となった。

専決処分の承認を求めることについて（専決第2号上勝町税条例の一部を改正する条例）

問 鹿島議員
具体的にどのように変わったのか。

答 傍示税務課長
国土交通省が示している燃費基準を上回っている車であれば、税金が安くなる。

いろいろの里基金条例の制定について

問 明本議員
この基金条例を改めてつくる意義は。

答 横山総務課長
施設だけでなく、道路など

幅広くハード的な事業に対応するため基金を積み財源とするものだ。

問 明本議員
普通の年度予算で実施できないか。町の隠し金融資産ととられる恐れがある。

答 横山総務課長
例えば10億円も要する建物をつくる場合に、ほかの事業に影響なく遂行できる。

問 明本議員
限度額をもうけないのか。

答 横山総務課長
公共施設等総合管理計画と云うのができた。今後想定されるそれを平均すると年10億円くらい必要となってくる。今のところ限度額はもうけない。

問 鹿島議員
このいろいろ基金は何にでも使えるのか。

答 横山総務課長
ハード整備ということ想定している。

討論

反対 明本議員

特定の基金はいろいろ設けている。経済状況の変動、災害不時の出費は財調基金を使う。町の財政は予算主義だ。特に目的のない基金は設ける必要はない。

賛成 渡辺議員

老朽施設はいくつか出てきている。かなりの額が必要であり問題があるとは思わない。

問 渡部議員
『やいたか』が新ビジネスをする地方創生の内容を示せ。

答 多田企画環境課長
集落が薪の生産拠点となり、薪の利用者と集落が薪を介した交流の仕組みを作り、森林資源を活用する社会づくりである。

問 岡本議員
エシカル購買モデルは本町で意味があるか。

答 多田企画環境課長
本町はゼロ・ウェイストを目標にごみの発生抑制に取り組んでおり、包装容器等を除いた購買モデルの構築を推進したい。

問 岩本議員

福原分団詰所は高額だが、土砂災害危険地域の指定による対策のためか。

答 横山総務課長

最終的な決定ではないが、地域指定で建築設計の協議があり強度指示等により、高額になった。

問 星場議員

小学校が避難所だからとガラス飛散防止フィルムを計上しているが、当然、他の避難所も貼るべきと思うが、どう考えるか。

答 花本町長

順次整備が必要だが、補助事業の関係で学校から着手した。子供の安全を優先し、小学校から順次、整備したい。

討論

反対 明本議員

彩山の吊り橋とゴミステーション宿舎新築工事は無駄使いで必要ない。

賛成 なし

反対 渡部議員

上勝の美しい景色は財産です。彩山の吊り橋で、あの美しい景色を無くするのは賛成できない。

上勝町農業委員会委員のうち、4分の1以上を認定農業者等又はこれに準ずる者とするこの同意について

問 星場議員
農業委員の対象となる認定農業者は何名いるか。

答 吉積産業課長
現時点で町内に20名程おり、予定者の中には2名いる。それで4分の1という例外規定を適用するのに議会の同意が必要になったものだ。

平成28年度上勝町一般会計繰越明許費繰越計算書について

問 鹿島議員
臨時福祉給付金事業は翌年度に繰越となっているが、金額が大きいのはなぜか。

答 峯下住民課長
高齢者の方で非課税の方は、全部繰越で処理しているのが大きくなった。

株式会社上勝バイオの経営状況について

問 明本議員
正規雇用は、いつから始まっているのか。

答 吉積産業課長
平成29年2月中旬から1名採用し、6月末には2名雇用の予定。

問 明本議員

運転資金は、どこから借り入れるのか。

答 吉積産業課長
浜田農園から借り入れをしている。

上勝町農業委員会委員の任命につき同意を求めることについて13名全員異議なく承認しました。

- | | |
|------|-------|
| 長岡政司 | 山田武志 |
| 古田勝子 | 美馬富久 |
| 高石雅弘 | 山本美恵子 |
| 東原良夫 | 谷家公雄 |
| 竹中充代 | 田中貴代 |
| 前川孝好 | 梅塚久夫 |
| 徳永昌紀 | |

上勝町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意を求めることについて3名全員異議なく承認しました。

- | | |
|------|------|
| 峯下 徹 | 竹中利明 |
| 田中豊司 | |



(案)吊床版橋



明本 恵一 議員

バイオいまが整理の時では

明本 町長

問 株上勝バイオ及び町よりバイオに賃貸中の固定資産額は幾らか。

答 吉積産業課長

上勝バイオの資産は872万6,608円。取得価格は6,994万7,656円だ。バイオに管理させている町資産は1億5,472万6,538円、取得価格は5億8,244万5,770円である。

問 平成26年度に2億6,000万円、平成28年度に1億1,200万円の公費支援した。当町の財政規模からみて巨額だ。それでも経営破綻した。経営トップの責任を問う。

答 花本町長
裁判中だ。答弁は差し控える。

問 これまで放漫経営の連続だった。経営トップの損害賠償が求められる。

答 花本町長
再建に向けて努力中だ。破綻したと考えない。裁判は「金員を上勝バイオに請求せよ」となっている損害賠償だ。

問 ホダ木と椎茸の大量投棄を繰り返すなかで自動画像選別機導入や中国式H1方式を導入し総売上拡大一辺倒の経営により破綻した。放漫経営だ賠償責任がある。

答 花本町長
訴訟内容は賠償請求と
思う。

問 前町長の24年度の累積赤字は1億6,800万円だった。28年度累積赤字が3億5,500万円に倍増した。新社長は

この赤字解消の責任を担っている。何年で返済する計画か。

答 花本町長
期日は明言できない。先ず黒字化を図って赤字解消に努力する。

問 上勝バイオの評判、イメージは地に落ちた。社名を残す必要は無いの
ではない。事務所も開かれていない。今がやめ時だ。

答 花本町長
浜田新社長、服部副社長のもとで再建をはかる。雇用の場を回復し、補助金・過疎債の返還が来ないようにしたい。

国保の 県営化を問う

問 国保の県営化は被保険者住民に何をもたらすか。保険税の値上げが心配される。

答 俣示税務課長
当町は県下でも安い保険料だ、値上げは心配がある。まだ保険料率が県から示されていない。保険料の決定権は市町村にある。基金を使って安く出来る。激変緩和措置がとれるよう県に申し入れた。

問 来年度実施に向けて現在の様な作業を実施しているか。

答 俣示税務課長
各町村から出されるデータにより、8月頃、県から通知される保険料率により改定される。



高鉾公民館

高鉾公民館の 補修など

問 高鉾公民館は汚れてみにくくなっている。内部は雨漏りした跡がある。塗装してはどうか。

答 吉積教育委員会
事務局長
補正予算に計上し塗装し内装も修理する。

問 二階にコンクリートブロック間仕切りがあり部分崩壊危険箇所が放置されている。

答 吉積教育委員会
事務局長
雨漏り跡など内装については今年度予算で実施する。ブロック間仕切りの改修は考えていない。

問 音響設備の整備に県の補助がある。効果があるので実施してはどうか。

答 立川教育長
調査し、考えてみたい。

葉ワサビの 加工対策支援

問 現在町内で16戸の方が葉ワサビを栽培されている。加工対策としてどの様な支援が可能か。

答 吉積産業課長
葉ワサビは順調に売り上げをのばしており、新しい上勝の特産品になりつつある。加工品より、まず高値で高品質な収益性の高いものに勝負をかけ、生産技術の確立が重要である。加工品の商品開発に動いているのは承知している。出荷体制が整えば町としても支援して行くが具体的な要望が出てからになる。

小松島 新火葬場の状況

問 小松島新火葬場の竣工、稼働日、上勝町の負担金、個人火葬料金は。

答 峯下住民課長
上勝町の負担金0円であり、6月27日竣工、7月1日より業務開始する。個人料金は4万円、火葬場で現金払になる。

町政を問う



岩本文昭 議員

町長、二期目の重点 施策を聞く

総合的かつ積極的に 取り組む

岩本 町長

問 人口減少、高齢化問題にどう取り組む。

答 花本町長

上勝町に魅力を感じてもらえる、住み続けたいと思う町作りを目指し、上勝で子供を育てる教育を含め遊休地の活用、転入補助金、奨学資金制度、海外留学、医療の無料化、高齢者には安心、安全の見守り装置のサービス

を含め在宅で生活ができる様、検診や健康相談等で援助をして暮らしやすい町作りを目指す。

問 農林業後継者対策は。

答 花本町長

農地の確保がターンの人達には必要である、農用地利用意識調査を踏まえ貸し付けができる仕組み作りに取り組む。

林業後継者対策については林業振興対策検討委員会を立ち上げ現状や課題問題、改善策等を考えていきたい。本町独自の公共事業に木材利活用について環境条例制定も視野に入れ販路拡大につながる様検討していく。

問 町営住宅の取り組みと用地取得は。

答 花本町長

用地については3地区より申し出があるが購入には至っていない。JA上勝支所南側の土地は住宅用地として取得したが保育所等の施設として適正化を含め検討している。財源の問題はあるが用地取得が出来れば調査、造成工事につなげていく。現在町営住宅は15ある、部屋数は100部屋、入居数92部屋、空き部屋8(改修中)であり稼働率92パーセントとなっている。若者定住促進には欠かせないものであり従来の考えに変わりはない。

問 東簡易水道老朽化対策と飲料水困窮者問題。

答 花本町長
前向きに検討している。管理職と一緒に向うの

問 第三セクター(株)もくさんの再建策は。

答 花本町長

林業振興対策検討会を立ち上げ林業の現状と問題点を掘り起こし施策を検討する。木材の問題は全国的な課題でもあるが、もくさんについてはいろいろ考え、方向性については時間をいただき議会にも諮り進めていきたい。

問 町民との対話、座談会はどうする。

答 花本町長
前向きに検討している。管理職と一緒に向うの



星場 真人 議員

花本町政二期目公約の決意を問う 星場

全力で取り組み万全を期す 町長

問 彩山構想は急峻な地形での開発。現実的か。

答 花本町長

町内屈指の観光交流施設が集まり、人に見せる集客性の高いゾーンだけに悪条件を克服し、何処でも、誰でもが取り組めるモデルにしたい。

問 「ゼロ・ウェイスト活用で企業誘致10社」は誰が取り組むのか。

答 花本町長

ゼロ・ウェイストの独自ブランドをエコ商品や企業と連携させ、地職住推進機構が発起人となり、全国公募で企業誘致を図る。既に2社、あと8社は誘致したい。

問 「上勝で子供を育てる教育」の中身は何か。

答 花本町長

上勝教育の基本計画。地域全体で伝統と文化を尊重し、故郷に誇りを持ち、社会貢献ができる人材を育てる。アララギ学習塾で学力を高め、外国留学も継続する。自然を学ぶ「森の学校」も継続し、多様性を持った子供に育てたい。

問 ゴミステーションの建物の再利用は無理か。

答 花本町長

研修施設として移設し、英語圏から研修生を受ければ、労働力と英語教師が確保できる。また、まかない等の雇用も期待できる。

問 見た目はきれいだが、内装部分は使えず、解体に経費がかさみ、新品より少し安い程度。また、英語圏の研修生は限られるので検討が必要だ。

答 花本町長

見た目はきれいだが、内装部分は使えず、解体に経費がかさみ、新品より少し安い程度。また、英語圏の研修生は限られるので検討が必要だ。

安全・安心の町づくりは機能しているか

問 豪雨の前に町内危険箇所点検は完了したか。

答 横山総務課長

6月上旬に消防団の協力で点検完了。特に土石崩落等の危険箇所、土砂災害や地滑り指定地等を重点的に巡回した。

問 個人宅の耐震化が進まない原因は何か。

答 花本町長

自宅の危険度を知るのが診断を受ける方がほとんどで耐震化までは行かない。全国的な傾向だ。この改修で、これだけ改善するという提案事業を普及させたい。

問 交通事故の前に傍生実線旧道の改良を。

シスミズに回れるようにならないか。

答 中原建設課長

拡幅してばちを取ると、近回りをする車が有った場合衝突する危険があるので現場を良く精査していく。

問 福川・福原線の高鉾公民館線入口より藤本宅までの間で改良が出来ない場所がある。車庫兼倉庫がある部分を拡幅すれば乗用車同士がスムーズに回れるようにならないか。

答 花本町長

福川・福原線の県道分岐より旧藤川橋までの間と鶴居商店横より藤井宅前までの間の路面補修を実施して頂きたい。



わずかに残った未改良区間

答 花本町長

以前に検討した経緯がある。地主の協力が得られれば進めたい。一部に筆界未定地があり、その解決が先決だ。

問 消防道と防火水槽を拡充せよ。

答 花本町長

防火水槽は15か所の要望があり、順次設置する。消防道は重要度の検討が必要だ。これらの用地は寄付等が条件だ。

問 道路の種類、前後の取り合い補強等の問題。用地関係者の協力が必要である。

答 中原建設課長

道路の種類、前後の取り合い補強等の問題。用地関係者の協力が必要である。

問 福川・傍示線中津橋右岸の取り合い付近において、路面が非常に悪く通行に危険な状態になっている。早急に対策を実施出来ないか。

答 花本町長

補修工事は、6月補正で対応して行きたい。

問 現場は非常に痛みも激しくなっている。補正予算の中で検討していきたい。

答 中原建設課長

現場は非常に痛みも激しくなっている。補正予算の中で検討していきたい。



消えた白線

問 町道の白線の引きなおしに付いてだが、道路と路肩の境界線、歩行者の安全な通行、自動車等が通行する上において路肩と道路の幅の目印となっている。

答 中原建設課長

夜間雨降りのときは非常に危険なので、住民の安心・安全のためにも主要道路だけでも早急に実施出来ないか。

問 白線の引きなおしは、舗装の劣化等で引けない場所もあるかと思うが、住民の安心・安全確保のため、主要路線について早急に対応して行きたい。

答 中原建設課長

白線の引きなおしは、舗装の劣化等で引けない場所もあるかと思うが、住民の安心・安全確保のため、主要路線について早急に対応して行きたい。



片山 文昭 議員

町民の飲料水の確保を

片山

現場を調査し検討する

建設課長

藤川地域の3地域の現状は

問 槻地地区、中津賀地区、南岡地区の現在の調査状況は。

答 中原建設課長

槻地地区は、地元の施設を最大限活用し、費用を安く抑える方法を検討

している。

中津賀地区は、給水戸数を15戸として、机上で概算設計すると非常に多額の費用が掛かるので良い方法がないか検討する必要があります。

南岡地区は、2戸で離れているので動力でポンプアップするという方法もあるが運転コスト等よく検討したい。



槻地線二ノ瀬の落石箇所

問 町道高鉾公民館線の入口右側の部分をもう少し

答 中原建設課長

危険箇所を点検しても現地を見、補正予算で計上している。

町道改良、維持補修は

問 槻地線二ノ瀬の山口山で落石が頻繁に起きています。人身事故が起きないように対策が出来ないか。

答 中原建設課長

危険箇所を点検しても現地を見、補正予算で計上している。

問 本町住民に利用者はいるか。税収の増減は。

答 花本町長

ふるさと納税の減収は8人で19万1千円に対し、239万8千円の寄付を頂き、返礼品の費用を差し引いても十分プラスになっている。

問 折角の地域財源。返礼品競争に勝ち上がれ。

答 花本町長

総務省から3割以内、換金できるものはダメとかの通達が来ている。内容の充実を考えたい。

他に「農林業の人材育成」「児童数確保に助成制度を」「町外住民票制度の立上げ」「たばこ税と販売店開業」についても質問しました。



鹿島 國男 議員

町営バスにうまく乗れない 鹿島

教育長

9月に時刻表を改正する

問 町営バスと徳バスとが、うまく合っておらずよく置いてけぼりを喰うと聞く。

答 立川教育長

小松島西高校の勝浦校前バス停は生徒専用で、生徒の送り迎えをしているが、生徒以外の人は横瀬西バス停で乗り継ぎをしていただきたい。9月に時刻表を改正する。15分程度あげたい。

問 何らかの事情で乗り遅れたときの対処は。

答 立川教育長

自分で都合して下さい。

風力発電の進捗は

問 風力発電の進捗はどうなっているのか。

答 多田企画環境課長

2月8日付で事業者が進める風力発電事業の推進に上勝町としては同意した。それは、残土の削減、大川原・旭丸線の活用、道路勾配、切り盛り等による見直し、地元への同意の取得。保安林の解除に伴う法的な手続きなど、徳島県へ提出すべき町長の意見処理等を除き同意署名はない。

問 上勝町には、どれくらいの金額が入るのか。

答 多田企画環境課長

数億円、町づくり基金に寄付で毎年800万円入る。

問 高鉾財産区には。

答 花本町長

およそ250万円。

杉山の簡易水道は

問 杉山の簡易水道は。

答 中原建設課長

現場を見て小規模給水事業になる。9月議会ぐらいで予算化したい。

問 町内で簡易水道の申し込みがあったところでまだ出ていないところは。

答 中原建設課長

簡易給水施設は、生実谷口地区で今工事をしている。槻地地区は検討中、小規模給水事業は杉山、生実の梅瀬で1件ある。

株いりどりの後継者は

問 株いりどりの後継者の育成は。

答 吉積産業課長

本年度9期目を迎える株式会社ですが、横石社

長・大畑取締役を筆頭に若手社員が育っている。

問 栽培マニュアルは。

答 吉積産業課長

広報7月号で貸し出し方法を載せている。

問 システムが変わると聞いたが。

答 吉積産業課長

取引先が、直接発注することににより受注が早くなる。自動集計、自動発注ができ欠品対応が早く出来る。システムのバックアップが複数化できるなど。

ミサイル発射の対応は

問 北朝鮮のミサイルが飛んで来たらどうする。

答 横山総務課長

Jアラートとは、全国瞬時警報システムであり、国から直接緊急に送られてくる警報である。避難場所は、コンクリート製の建物、高公、コミセン、集落センター、老人福祉センター、介護支援センター、養護老人ホームのエンジンバラ特別養護老人ホームのピーター、ケアハウスの鳩の家。広報で周知したい。



いりどり30周年記念式典

森の学校プロジェクトとは

渡部

地域全体が学びの場となる

町長

問 学校が保育園を作るのか。

答 花本町長

ポートランド*を見本として自然体験を中心として地域全体を学校とするもので、特に施設や保育園を作るものではない。今期は上勝学舎主導でポートランドより講師を招いてイベントをやった。

いく。先日、数名の町民がコーデイネーター養成の目的でポートランドへ視察に行った。

上勝学舎への支援は300万円、うち180万円が森の学校事業に使われる。事業を継続するかどうかは結果を見てから。

温泉の自転車置場は

問 温泉の看板を塞ぐ、喫煙所のそば、美しくない形状、これでいいのか。

答 吉積産業課長

木材を使っているので環境に優しい、看板が隠れるのは当然だが、検討したい。景観に関しては個人によって考えが違っているのでこれで良いと思っ

問 「景観は個人によって考えが違ふ」で返答が終わりなら、景観づくり、景観条例など一切なくなる。デザインは温泉の要望どおりなのか。

答 吉積産業課長

温泉の要望とは違う部分もある。発注者は上勝町、請負金額は117万円程。金額が上がれば変更は可能かと思う。

生ゴミの臭い

問 夏となると温泉の生ゴミの臭いが強くなる。対策は。

答 吉積産業課長

温泉に適正な管理を指導する。

問 適正な管理ができていないのか。全量処理できる匂わない機械を購入したのではないのか。

答 吉積産業課長

現在は適正に運転されていると思う。全く匂いが出ない機械はない。

問 適正に運転されているにもかかわらず問題だ。ゴミステーションは新築されて視察者も増えるだろう。日比ヶ谷は匂わないが月ヶ谷は臭かったと言われたいように。

※米国で最も住みやすい町として知られる西海岸の港町。市民を中心として自然の中に子育ての場を多く設けている。

役場前喫煙所の廃止を

問 国もオリンピックに向けて受動喫煙対策を強化しようとしている。灰皿撤去をしては。

答 横山総務課長

来客用として一ヶ所は必要。

問 来客者の良くない嗜好のために町民の健康を損なうということか。

答 横山総務課長

町民が受動喫煙による健康被害に陥った事例は把握していない。喫煙所は必要である。

その他、来年度のヒルクライムについて、元くみあいマーケットの状況について質問した。

町政を問う



渡部 厚子 議員



117万円の自転車置場

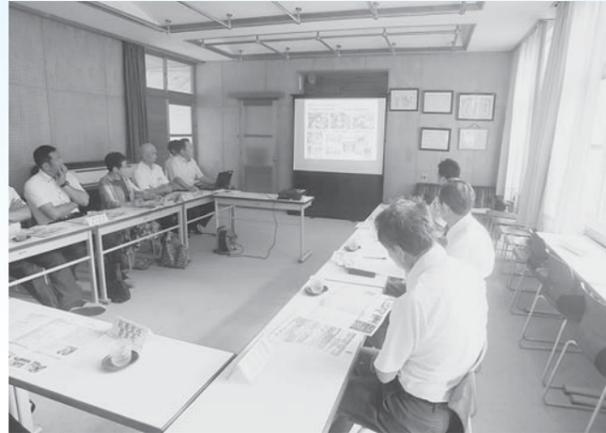
総務常任委員会・教育委員会合同による学校等訪問

授業参観及び意見交換会

平成29年7月7日



小学校授業参観



小学校意見交換会



中学校授業参観



中学校授業参観



中学校意見交換会



給食

第三セクターもくさんをどう立て直すのか

岡本

新しい分野への事業展開も含め、検討していく

産業課長



岡本 明 議員

問 第三セクターもくさんは社長交代もあり、経営改善が急がれるが、立て直しをどう考えているのか。

答 吉積産業課長

第三セクターであつても一企業である。自己改革、企業努力、自立性を考慮しながら、経営を重視し、産業課長として助言をしていきたい。

ニーズ調査について

問 I・U・Jターナーに住宅取得に関するニーズ調査を行った結果は、

答 多田企画環境課長
86名に問い合わせをし、

回答は37名。24名(約65パーセント)が、新築または、中古住宅の購入を希望している。

問 調査結果を受けて、感じたことは。

答 多田企画環境課長

出来る限り補助金の見直しを担当課長から町長そして各課に呼びかけをし、必ずつながるよう推進して参りたいと思つている。

問 今後も継続的に、若者への調査を続けてもらいたい。

県道16号線(徳島上那賀線)について

問 以前、八重地地区で行つた機能保全緊急対策事業は、昨年は行われていないが、県に要望、計画など県に提出しているのか。

答 中原建設課長
今年度、八重地地区の残つている箇所を計画し

ている。要望については、候補地として5箇所程あげている。

問 この事業が途切れないよう、また、維持管理という点も考え、要望してもらいたい。



下菅蔵(西浦橋奥)付近

問 下菅蔵地区改良工事(西浦橋奥)が完了したが、工事箇所のすぐ奥側が狭く、山側の溝には草も生え、白線も消え危険である。拡張工事の前に、側溝工事が出来ないか。

答 中原建設課長

全体的に計画はしている。近々機会を見て、県担当部局と協議したい。

八重地の砂防ダムについて

問 野尻用水取水口上流にある砂防ダムの土砂が沢山たまつている。野尻用水もパイプにかわり、砂がパイプに入り込むと水が供給出来なくなる。砂の撤去は出来ないか。

答 中原建設課長

地すべり危険地域であり、掘削すると三脚固定の機能を失い、地滑りに対し不安定になる懸念もあるため撤去する計画はない。土砂が堆積した後、効果があり問題はない。

正木ダムについて

問 木沢では砂の取り除けをしている。正木ダムも岬までたまつているようだが、県は現状の調査などを行い、把握をしているのか。

答 中原建設課長

調査は定期的に行つている。最新の調査は平成28年2月に実地。砂はた

まつているが、ダムの機能に支障はない。



日浦橋から見た正木ダム

防災無線設置について

問 小学校の体育館には、防災無線が付いていないようだが、体育館など人が集まりそうな所に、防災無線を付けることは出来ないか。

答 横山総務課長

まちのようす



福川敬老会



梅雨に咲く棚田コスモス



保育園の10周年フェスティバル



八重地敬老会



いろどり部会 30周年記念式典



各種団体別ソフトボール大会

編集後記

J A 上勝支所の彩部会30周年記念大会にお招き頂き、楽しい時間を過ごさせていただきました。誠に、ありがたく心よりお祝いと、お礼を申し上げます。当時、検品と出荷を担当してありましたが来賓として呼んで頂く事になるうとは夢にも思わず、人の人生は本当に分からないものです。久し振りに昔お世話になった生産者の方にお会いでき嬉しい限りでした。市場の担当者にも会う事が出来、エポックを感じる1日となりました。

彩は上勝の看板産業であり後継者問題も含め議会としても全力でお守り致します。

花本町政が重い課題と期待を背負い、二期目を船出しました。お互い、ここが踏ん張りどころです。

(岩本)

